

第11次鳥取市総合計画（施策評価シート）

【基本情報】

まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち		
政策	03	健康でいきいきと暮らせるまちづくり		
基本施策	1303	スポーツ・レクリエーションの振興	重点施策	
施策の基本的方向	誰もがいつでもスポーツを楽しむ機会やレクリエーション活動を実践できる環境を整え、スポーツやレクリエーション活動を通じて、生涯にわたって活力に満ちた豊かな人生を送ることができるまちづくりを進めます。			

【評価指標】

指標1	指標名	市民体育祭の延べ参加地区数							戦略指標	KPI
	指標の説明	当該年度の市民体育祭に参加した延べ地区数。								
	年度	H30	R1 (策定時)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (目標)	
	目標値	A 地区	-	-	460	470	480	490	500	
	実績値	B 地区	-	452	大会中止	141				
	達成率	B/A %	-	-	30.7%					
	評価	所管部局(課)	評価コメント(課題・今後の方向性等)							
遅延	生涯学習・スポーツ課	コロナ禍のため市民のスポーツ活動の自粛意識が高かったこと、人気4種目(陸上、バスケットボール、ソフトテニス、水泳)が中止となったことが要因となり、参加校区が減少したと考えられる。令和4年度は通常の校区対抗の大会に戻り、新型コロナウイルスの自粛意識が薄れつつあるため、感染対策に万全を期し大会運営に努めたい。								
指標2	指標名	こころのプロジェクト「夢の教室」実施校数							戦略指標	KPI
	指標の説明	功績を残したアスリートを招いた出前授業(小学校5年生、中学校2年生対象)の当該年度の実施校数。								
	年度	H30	R1 (策定時)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (目標)	
	目標値	A 校	-	-	16	16	18	18	20	
	実績値	B 校	-	14	10	12				
	達成率	B/A %	-	-	75.0%					
	評価	所管部局(課)	評価コメント(課題・今後の方向性等)							
やや遅延	生涯学習・スポーツ課	児童生徒の新型コロナ発症に伴う休校措置や授業の遅れから、学校から「夢の教室」申込が減少した。また、新型コロナの影響によりアスリートの県境をまたいだ移動は制限され、アスリートの対面授業はリモート授業で取り組まざるを得なかった。このような状況でも児童生徒や教職員からの評価は高く効果も認められるため事業を引き続き継続する。								
指標3	指標名	学校体育館等の延べスポーツ利用者数							戦略指標	KPI
	指標の説明	学校施設開放による小中学校体育館等の当該年度の延べ一般利用者数。								
	年度	H30	R1 (策定時)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (目標)	
	目標値	A 人	-	-	350,000	350,000	350,000	350,000	350,000	
	実績値	B 人	-	344,804	279,704	442,432				
	達成率	B/A %	-	-	126.4%					
	評価	所管部局(課)	評価コメント(課題・今後の方向性等)							
順調	生涯学習・スポーツ課	システム化により施設の空き状況が確認できるようになったこと、校区に限定しない利用が可能となったことにより利用者が増加した。システムID希望者は増加中であり、今後も学校体育施設の市民利用は増加する見通しとなっている。今後はシステム改修を行いつつ利便性の向上に努め、本市のスポーツ振興に寄与したい。								